

家の お手入れ



インテグラル錠

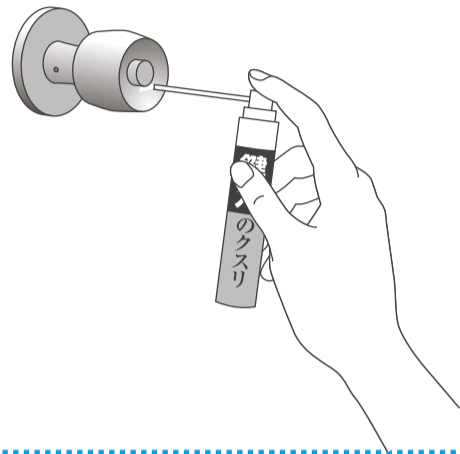
- 1 内側のノブ・丸座をはずす**
 丸座を左に回してはずすと、ノブと丸座が一体になってはずれる。丸座が回らないときは、すべらないようにビニール手袋をして回したり、フィルムレンチを使うなど工夫するとい。
- 2 丸座裏金をはずす**
 丸座裏金のネジをドライバーではずすと、外側のノブが引き抜ける。
- 3 フロントをはずす**
 フロントのネジをはずして、ケース本体を引き抜く。ケースの角芯用の穴にドライバーを差し込んで動かすと抜ける。
- 4 新しい錠前を付ける**
 ケース付きのフロントをはめ込んで、ネジ止めし、外側からノブを差し入れる。このときカギ穴が下になるように、またラッチボルトの削れているほうをドアが締まっていく側に向けること。
- 5 内側のノブをつける**
 内側の丸座裏金をネジ止めする。これにノブと丸座が一体になったものをネジ込み、付属の金具を、ノブの付根の穴に引っ掛けて締めつける。なおサムターンが解錠のとき縦になるように角芯を差し込むのがポイント。

錠前の交換

One Point Advice

カギの抜き差しが重くなったとき

カギ穴にカギを差し込んだり、抜いたり引っ掛かってスムーズにいかなくなる場合があります。そんなとき、カギ穴にひと拭きすると、なめらかになります。これは車のカギ穴にも使え、ダイヤル錠も軽く動くようになります。なお油類を差すとホコリがついてもっと悪くなるので絶対に避けるようにしましょう。



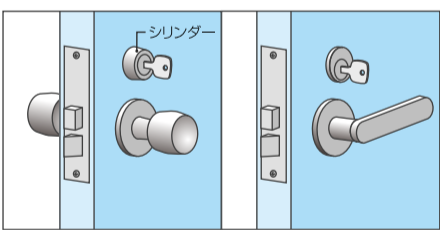
錠前の交換

難しそうなが錠前ですが、ポイントさえ知っていれば、箱錠以外はサイズが合えば簡単に交換できます。またガタついてきたときも、分解方法が分かれば自分で直すこともできます。

種類を見分ける

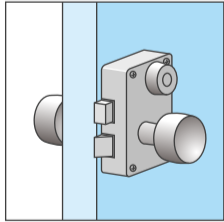
●箱錠タイプ

カギ穴がノブの上についているタイプ。レバーハンドルもある。交換については難しいので、専門家に頼むほうが無難。



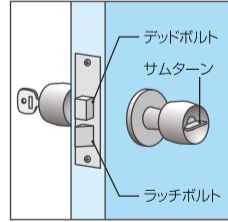
●面付け箱錠タイプ

室内側のドア面にネジ止めるタイプの箱錠。集合住宅の玄関に使われる。



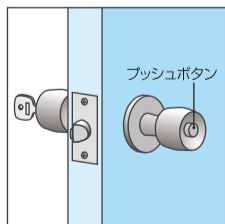
●インテグラル錠タイプ

カギ穴がドアノブにあり、内側はサムターン。フロントを見るとラッチボルトとデッドボルトがついている。



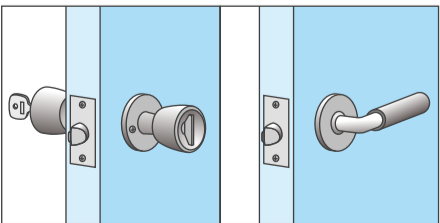
●円筒錠タイプ

カギ穴がドアノブにあり、内側はプッシュボタン。フロントを見るとラッチボルトだけ。おもに室内用。最近は取替え錠のなかにレバーハンドルもある。



●チューブラ錠タイプ

室内用で、カギ穴がドアノブにあり、内側はサムターン。フロントを見るとラッチボルトだけ。これの交換は、丸座にネジが見えているので、これを見れば分解できて、交換も簡単にできる。レバーハンドルもある。

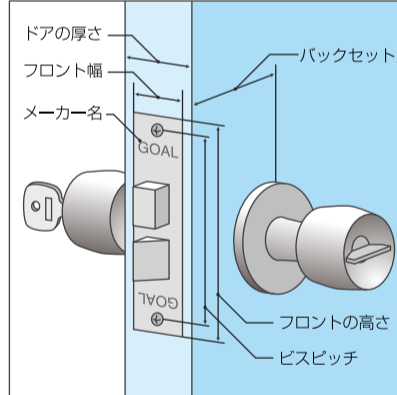


錠前の交換に必要なサイズ

新しい錠前に交換するときは、バックセット、フロント寸法、ネジピッチ、メーカー名をチェックする。できればはずして持っていきとい。なおこれはインテグラル錠だが、円筒錠、チューブラ錠も全く同じ。

※ここでは円筒錠とインテグラル錠の交換について説明してありますが、錠前の種類によっては、はずし方などが多少違うものもあります。基本的には、内側のノブから順にはずします。

●取り替えに必要なサイズ



レバーハンドルのはずし方

- 内側のハンドルのつけ根にあるネジをゆるめると、ハンドルがはずれる。
- 丸座の切り欠き部分にマイナスドライバーを差し込み、こじ起こす。
- 丸座をはずすと、丸座裏金が出てくる。

円筒錠の交換

- 1 内側のノブをはずす**
 ノブの付根に小さな穴がある。そこにキリや細いマイナスドライバーなどを差し込み、わずかにバネのような部分を押し、ノブを引き抜く。
- 2 丸座をはずす**
 丸座の周囲の切り欠き部分に、マイナスドライバーを差し込んで、こじ起こす。ただし錠前によって、多少違うものもある。
- 3 丸座座金をはずす**
 丸座を取ると丸座裏金があり、ネジをドライバーではずすと、外側のノブが引き抜ける。
- 4 フロントをはずす**
 フロントを止めているネジをはずすと、ラッチごとフロントが引き抜ける。
- 5 新しい錠前を取り付ける**
 ラッチ付きフロントをネジ止めし、ケース付きノブを外側から差し込む。このとき、ケース本体とラッチが結合させるのがコツ。ノブを回してラッチがスムーズに動くかチェックをする。
- 6 内側の丸座とノブを付ける**
 丸座は左右の引っ掛かり部分を確認してパチッとはめ込む。ノブの内側の凸部分を軸の溝に合わせ差し込む。

※それぞれのタイプともに、カギのない空錠があります。またトイレや浴室のドアには、外からコインやピンで開けられる非常解錠装置付きの錠もあります。お年寄りや小さい子供のいる家庭では、これに交換しておくとう安心で